

総 評

算数が難しく、総合もたいへん難しかったようです。総合は時間配分も難しかったようです。

中学入試では、教科書の重要事項^{しじょう}中心の学習だけでは高得点はのぞめません。より深い知識や、学んだことを組み合わせ活用する力や、考えを表現する力が問われます。しかし、入試の目標は「満点をとる」ことではありません。自分の志望校のレベルにあわせて、「解けなくてはならない」問題を「確実に得点^{とくふく}する」ことが大切です。今回のテストで明らかになった弱点を克服し、入試までの学習に役立てて下さい。中学入試は12月から1月に集中していますから、小6内容の学習はできるだけ早めに終わらせること。そして、志望校の出題傾向^{けいこう}やレベルにあわせた問題集で対策をすることが大切です。

国 語

標準的な出題でした。

㊦は、問一と問五が難しかったようです。どちらの問題も、解答の手がかりになる部分が、——線部から少しはなれていたため、得点率が低くなったと考えられます。解答の手がかりとなる部分を、——線部に近い部分から探し始め、遠い部分へと範囲^{はんい}を広げていくことが大切です。㊧は、全体によくできていましたが、問一の漢字の書き取り「功績」は難しかったようです。「績」と「積」の使い分けに注意しましょう。㊨は、全体に難しかったようです。論説文では、問題文や空欄^{くうらん}の前後からキーワードを読み取ることが大切です。本文中で、そのキーワードが使われている部分の周囲には、解答に必要な表現が書かれているからです。「問題文から読み取れることも多い」ことをしっかりと覚えておきましょう。

算 数

やや難しめの出題でした。

入試問題は、学校によって難易度や出題傾向^{けいこう}がちがいますが、**1**、**2**は、どんな学校を受験する人にも重要な問題ばかりです。小5までに学習した計算も復習を。

2で間違えた問題はいったん解説を読んでよく理解したあと、数日たってからもう一度解き直しましょう。

4の(1)では、「拾った個数」を答えた人が多数いました。何を聞かれているかをよく確認しましょう。**6**は速さの応用問題。(1)ができなかった人は「速さの差」の利用の仕方を覚えましょう。(1)ができれば**2**もできます。

入試問題の算数は一見難しそうですが、共通する「考え方のパターン」を身につけると、解ける問題の幅^{はば}がぐんと広がります。これからでも充分に得点力アップがねえれますよ！

社 会

標準的な出題でした。

1は(4)①の記述問題が難しかったようです。指定語句を正しく書いていない答案や、指定語句の漢字をまちがえている答案が多く見られました。内容が合っても問題の指示に従っていなければ正答になりませんので、問題をよく見て解答するようにしましょう。**2**、**3**、**5**では、領土や山地、漁業、工業地帯などの内容がまだ定着していないようでした。地理分野は地図上の位置も重要ですので、復習する際は、地図帳で位置を確認するようにしましょう。**4**の政治分野の問題は比較的よくできていました。国の政治は入試でもよく出題されますので、まちがえた人は参考書などを利用して、国会・内閣・裁判所それぞれがもつ権力と仕事を確認しておきましょう。

理 科

やや難しい出題でした。

1は、実験の結果から考える問題が多く出題されました。結果が示す意味を読み取れたかがポイントでした。**2**は、どれも基本的な問題でしたので、全体に得点率は高くなったようです。**3**も、基本的な内容が多く出題されました。(4)は問題できかれていることをかんちがいしていた人が多かったように思われます。問題文をしっかりと読むようにしましょう。**4**は、出来・不出来の差が大きくなりました。(2)をまちがえた人は教科書を読み直してください。**5**は、会話の内容と実験の結果をもとに思考する内容でした。簡単ではありませんでしたが、しっかりと考えることができた人が多かったようです。**6**は、(1)をまちがえた人が多かったようです。重要な内容ですので、しっかりと復習してください。

総合(適性)

非常に難しい出題でした。

1は、(2)③で指定語句が抜けている答案が目立ちました。問題文をしっかりと読んで、点数を落とすことのないように気をつけましょう。**2**は、暗号の仕組みが難しかったためか、全体に得点率が高くならず、特に(3)~(5)は低くなりました。暗号をつくるとき、解読するときは、足す・引くの計算を逆にする必要があります。

3は、(1)を正解できた人が多くいたので、大会のしくみを理解できた人は多かったと思いますが、(2)は難しかったようです。(2)は、具体的な例でいくつか考えて、関係性を見つけられるかがポイントでした。**4**の(2)は、⑥についての意見を書いていたり、複数を比べていたりするなど、問題の指定とは異なる形で書いているものが見られました。